

# 河川

**河川事業** (10水系:新宮川水系、紀の川水系、大和川水系、淀川水系、加古川水系、揖保川水系、円山川水系、由良川水系、北川水系、九頭竜川水系)

**ダム事業** (3箇所:大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発、足羽川ダム)

**地すべり対策事業** (1箇所:亀の瀬地区)

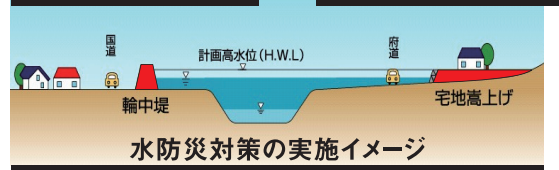
## 復興・防災対策

### 大規模災害の復旧(再度災害防止)

平成25年9月の台風18号により、近畿の広い範囲で洪水が発生、特に由良川、桂川沿川においては、家屋浸水など甚大な被害が発生しました。

このため、由良川においては、河川整備計画を大幅に前倒して、平成16年洪水と今回洪水の2度浸水した区間を対象に、概ね10年以内で対策を実施し、そのうち被害が甚大であった地先は優先的に対応することとし、概ね5年間で整備します。桂川においては、河川整備計画の治水対策の一部を大幅に前倒して、概ね5年間で対策を実施します。

#### 由良川 緊急的な治水対策



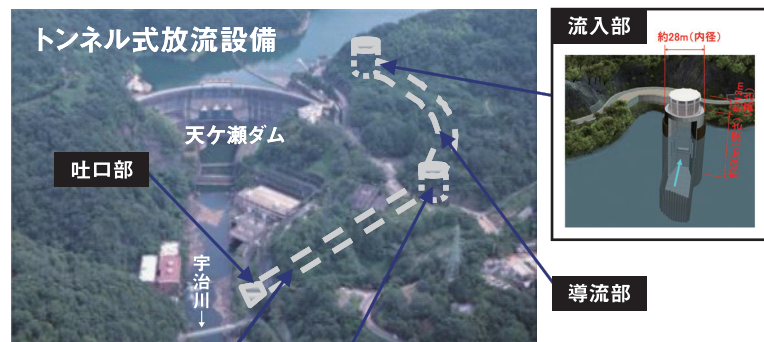
#### 桂川 緊急的な治水対策



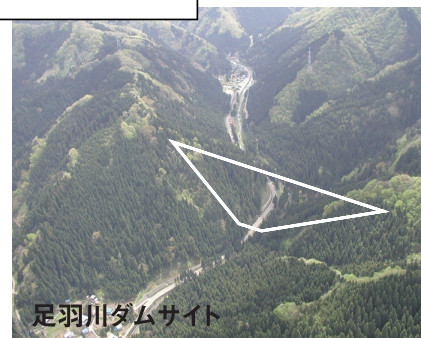
## 暮らしを守るダム事業

洪水を貯留し、安全に流下させることにより、下流河川の水位低下を図り、住民の安全な生活を支えます。

#### あまがせ 天ヶ瀬ダム再開発(宇治市)



#### あすわがわ 足羽川ダム(福井県今立郡池田町)



用地補償等を推進し、並行して工事用道路、付替道路工事を実施します。

**砂防事業** (4箇所:木津川水系、六甲山系、九頭竜川水系、紀伊山地)

**海岸事業** (1箇所:東播海岸)

## 命と暮らしを守るインフラ総点検・再構築

### 予防的な治水対策の強化

平成24年7月の九州の豪雨災害を踏まえ、管内の直轄河川の堤防等について緊急点検を行い、堤防の崩壊のおそれがある、流下能力が不足しているなど対策が必要な区間(約300km)を抽出しました。

これらに対する緊急対策として、堤防強化や河道掘削などを実施しています。



### 河川管理施設等の総点検、老朽化対策

河川管理施設の機能が持続的に発揮できるよう、データベースによる施設全体の把握や定期点検による異常の早期発見に努めています。

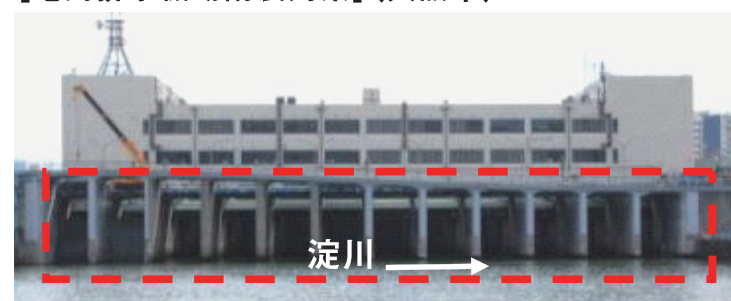
施設の長寿命化を進め、ライフサイクルコストの削減を図ると共に、戦略的な維持管理を行います。



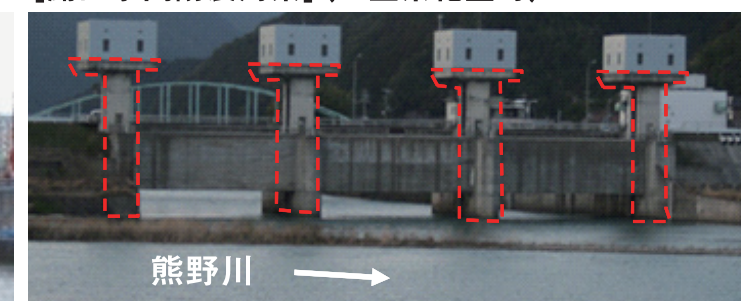
## 大規模地震への備え

南海トラフの巨大地震などの大規模地震に対して、地震被害や津波被害を防止・軽減するために、堤防や水門・樋門の耐震化を行っています。

**[毛馬排水機場耐震対策](大阪市)**



**[鮎田水門耐震対策](三重県紀宝町)**



## 暮らしの安心・地域活性化

### 生態系の保全を促進する自然再生

人と自然の共有する社会の実現に向けて、多様な生物の生息・生育・繁殖環境を再生するため、河川の環境整備を実施します。

